

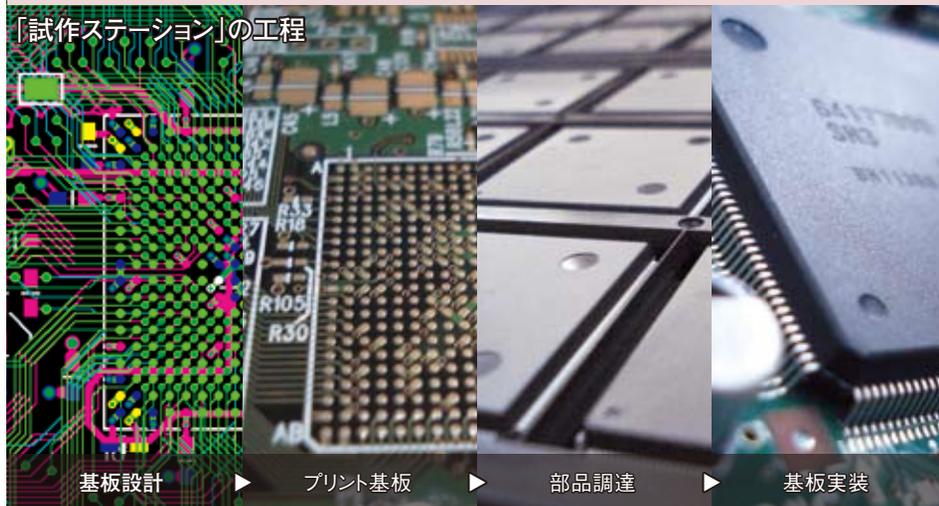
大阪
21

基板試作品が最速2日で納品可能 4工程ワンストップの試作サービス

株式会社電子技販

<http://www.denshi-gihan.co.jp>

「試作ステーション」の工程



「ものづくり機能」と「商社機能」の両方を生かす

電子部品の代理店販売事業で創業し、自社工場でのEMS事業を長年行ってきた電子技販。とりわけ産業機器向けの基板製造には定評がある。チップマウンターによる極小部品の機械実装から手ハンタ実装までの混在基板も対応し、細やかな対応と幅広い製造能力を誇る。社内にもものづくり機能と商社機能を併せ持つ中小企業はめずらしい。この強みをもっと生かしたいと考えた北山社長は、大阪府立大学大学院の上野研究室で経営学を深め、事業システムによる差別化戦略を学んだ。教授やゼミ生のアドバイスや研究成果が功を奏し、電子技販特有の情報的経営資源を使った基板試作に特化した新サービスを開始することとなる。

それが、平成19年に立ち上げた、新事業「試作ステーション」だ。EMS事業での長年築いた製造技術やノウハウ、フレキシブルな小ロット生産、また電子部品販売事業での部品知識

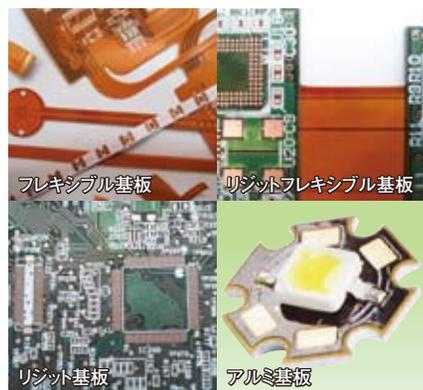
やVE提案力、調達ネットワークがあったからこそ実現した。「試作ステーション」では、研究開発者のための1枚1度切りのR&D用基板試作を行う。通常、パターン設計、基板、部品調達、実装を協力会社や自分で集めたりしなければならぬ。大変煩雑であり、コストも時間も掛かっていた。研究開発者の悩みを一掃するシステムが「試作ステーション」である。基板設計、プリント基板、部品調達、基板実装までを、オンラインワークでトータルに提供するサービスだ。

4工程をワンストップ 最速で試作品を納品する

どの研究開発者にも共通しているのが、短期間かつ手間暇を掛けず試作品を入手したいということだった。そのため北山社長は、今まで半月から数ヶ月程掛かった納期を最速の場合2日で納品するという最速試作を実現した。基板の種類によって納期は異なるが、ユーザーは、インターネットの試作ステーションサイト

から、簡単に見積り、発注が可能で、発注時点で納期の速度が選べる。基板の種類は、フレキシブル基板、リジッドフレキシブル基板、リジッド基板、アルミ基板の4種類が製造可能だ。全ての基板で金型を使用しないため、速く、安く製作できる。

BtoBビジネスでは信頼が重視されること、そして顧客の新たなニーズを掴むためにも展示会出展を積極的に展開している。訪問打ち合わせやプレゼンも可能だ。関東のニーズが高いため、近い将来、関東に営業拠点を設けたいと考えている。



Company Profile

株式会社電子技販

住所 / 〒564-0051
吹田市豊津町62-8

創業 / 昭和45年5月
設立 / 昭和51年10月

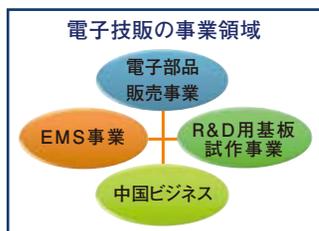
資本金 / 2,000万円
従業員 / 13名
TEL / 06-6386-0401
FAX / 06-6338-2050

■主な事業内容

電子部品、機器の販売、電子機器に付帯する製造販売、EMSビジネス、R&D用試作事業

■主な取引先

産業機器メーカー、民生機器メーカー、医療機器メーカー、半導体メーカー、大学などの研究機関等



当社のセールスポイント

社は「価値考動」
お客さまにとって
価値のあることをご提供し続ける。



代表取締役
北山 寛樹さん

グローバルな企業競争が激化するなか、製品開発のスピードが企業成長の鍵を握ります。お客様が新しい技術や機能、デザインの価値創造および検証に集中できるよう、価値あるスピードと真心を込めた丁寧なモノづくりをお届けします。社は「価値考動」は、絶えず変化する顧客や社会が求める価値とは何かを考えるとともに応えられるよう行動することを意味します。「ものづくり事業」および「部品販売事業」の多面的なお役立ちで、顧客や社会へ価値を提供し続けることが私たちの使命です。